



毛布の仙卒造、新地  
小の空地検査あり、根  
而取計り充て、依れ造  
為流道原泉、今七為老  
日執、批存然、我、昌保夏  
おれ長、一方、支、高、回、お  
長、今、再、四、若、う、情、妻、根  
火、神、性、の、所、了、依、之  
少、世、八、段、区、下、洞、七、九、洞、寺  
九、今、金、山、お、金、路、依、区、根  
洞、の、為、何、物、駒、勢、所  
即、中、之、以、之、根、の、言、白  
お、長、取、志、也、根、に  
察、不、之、の、印、取、之、情  
拜、之、為、何、所、也、根、然、の、言  
保、原、之、長、今、之、向、之、也、根、今、也  
い、せ、目、子、お、お、何、分、凡、妻  
、お、の、比、充、小、生、流、山、依、也

いかに月あはらお洒分凡交

、あゝんは元小生遊山信已

出死、付うと文之お南上者

二、あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

成老、付うと文之お南上者

之、思存也、いかに南上

あゝんは元小生遊山信已

有、いかに南上

之、一人あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

あゝんは元小生遊山信已

理由ヲ申述上ハ不置ク存

當方之繁務ヲ保護ニ後

ト再考該地ノ情状取上

書之向お上セ、述ハ、善支

ナキ故國若此ナリト云

即依  
取上ノ托ヲ取上  
此云ナシ

ト福島郡下原山地区出

死ニ只ハ保多ある已ナリ

不  
取上お金山お言成向お上

ニ信夫郡新保町部内

西口河内郡部内ニ出取上

情状方々ノ付是ホモ書リ

其ノ戸長海<sup>坊</sup>ノ水セ<sup>坊</sup>分<sup>坊</sup>之ホ

ヲ成規ヲ據リ言田お上長

ト照度ニお成上リ河内

ホト情状一ト而中地ノ如

ク言田お上長上ノ種者ニ

ニお上リ成上リト云取上

ト云取上

三田お江長らに被書

一、お江に被書すに、古紙に

し、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

一、進書す、方し、促らる

八三田お丘七小四若廿八連

ニ五軍均支候区ニ持小

定地ト也ニ標木七世立者ニ

由ニ探鑑誠臨ニ畏言

又準

備自之已ニ九世 汚邊原

兵衛本権高信定持持

左ニ付何分連ニ四若

之空ヲ一可乃松内所年

多取乃九 右ニ城ニ位云

一田上申 諸者外有

也若也也何何何

子下備

十子シシシ 七シの表ニ

古内是也抱

るニ申あふの又命了研

不シ上シ也シ何シ申シ